

令和4年度オンラインアンケート 調査結果

「水の都 松江」、**「(仮称) 中海スポーツパーク」**等に関するアンケート」

【目的】

本市では、本庄地区内(上宇部尾町)において、令和7年度のオープンを目途に「(仮称)中海スポーツパーク」を整備する計画です。また、本年度はこれと並行して「(仮称)松江市中海振興ビジョン」の策定作業を進めており、今後、総合的な視点で『中海エリア』の地域活性化を図ることとしています。

このアンケートは、市民の皆様に改めて「水の都 松江」についての印象をおたずねするとともに、特に「(仮称)中海スポーツパーク」の機能に関するニーズなどを把握することで、今後の施策検討の参考にする目的で実施しました。

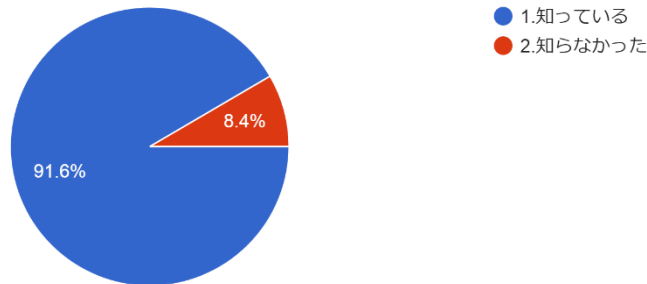
【調査期間】 令和4年12月19日(月)～令和5年1月4日(水)

【回答者数】 n = 737

キーワード「水の都 松江」に関する質問です。

問1. 松江の特徴を「水の都」というキーワードで表現することがありますが、あなたはご存じですか？

736 件の回答

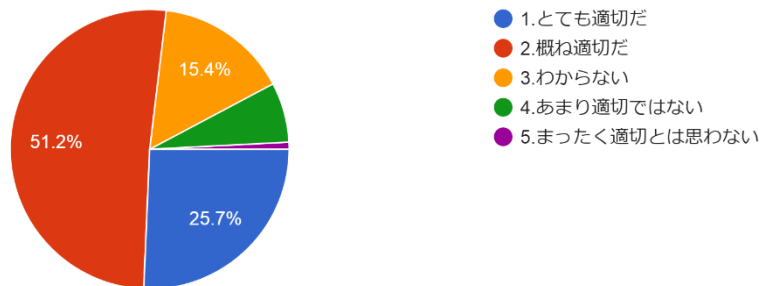


【担当課コメント】

- 特に松江の魅力を市外に PR する際に使用することが多いキーワード「水の都」が多くの市民に定着していることが分かった。

問2. 松江の特徴を「水の都」というキーワードで表現することについて、あなたはどのように思いますか？

736 件の回答

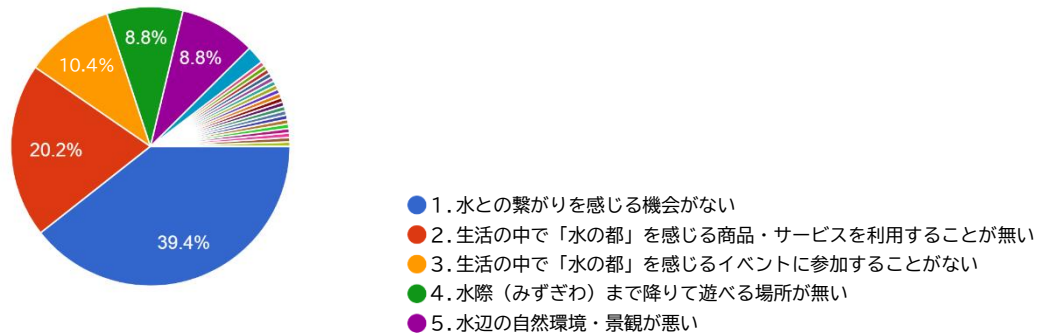


【担当課コメント】

- 全体の約4分の3の人が好意的に受け止めており、松江市の特徴を表現する言葉として適切であることが分かった。一方で、残りの約4分の1の人の原因の掘り下げと対応策の検討が必要になると考えられる。

※問2で「3」～「5」のいずれかを回答されたかたのみお答えください。
 問3. 問2で「3. わからない」「4. あまり適切ではない」「5. まったく適切と思わない」のいずれかを回答された理由はなんですか？

193 件の回答



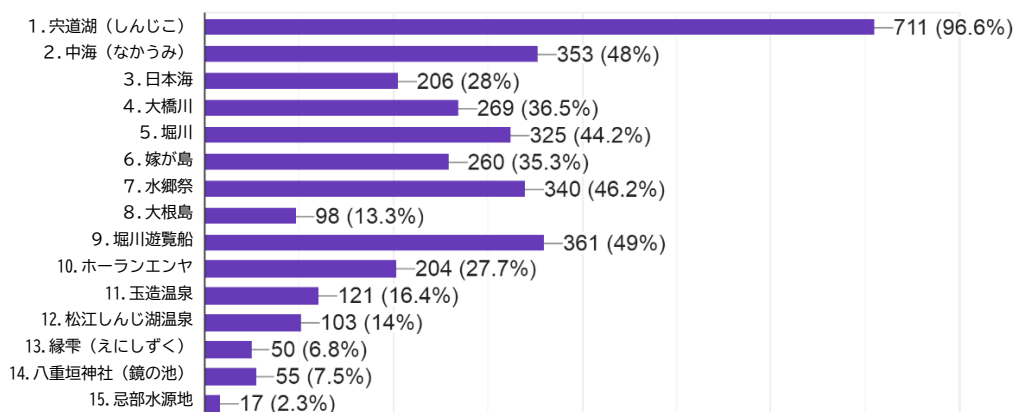
【その他の回答】

- 大体の都市が川や湖、海の近くに街を作っている中で特別松江が水の都だという差別化している程の物を感じない。
- 水よりも風のイメージが強い。
- 「水」といっても、汚い宍道湖や中海、堀川の水のイメージしかなく、水を身近に感じたことがない。1番私たちの生活に身近な「水」である水道の水源は安来市であるため、水道代が高い。安来市に「水の都」を譲ったらどうか。
- 川や宍道湖が汚く、水に良い印象を持たない。
- 都という感じがしない
- 中海、宍道湖、堀川等その他河川の多さから間違っは居ないがそれ以外の陸生態系も同じくらいの松江の特徴たる豊かさを有していると思うため水のみフォーカスを当てるべきではないのではと考えます。
- 豪雨災害で床上浸水の経験があり、あまり良い印象がない。
- 水はいいが都ではない。
- 松江だけが湖や海があるわけではないから
- 水の都というよりも城下町であったり、宍道湖の夕日であったり他のイメージが強すぎるから
- 松江のことをよく知らない
- 自宅が水害被害を受けた
- 宍道湖に映える夕日が売りなくらいで、宍道湖、中海、日本海に結びつくような要所が思い当たらない
- 松江城周辺のみでしかない
- 松江市は水の都だが、水の都を謳っている地方都市は他にも沢山ある。特色ある水の都であることをもっと謳うべき。
- 水の都と言えるほど河川・湖の水質が悪い。
- 他都市にも同様に水都をPRしており違いが分かりにくいから。
- 「宍道湖がある」だけで、それ以上も以下も感じたことがない
- 水道料金が高い
- 湖、海、川沿いに、気軽に行けるカフェや公園、ベンチ等、くつろげる場所が少ない気がします。スポーツをしてみると、年齢に限りが有ります。今の時代、インスタ映えするような場所が増えれば、親しみが湧くのではと思います。
- 水、よりは湖という印象が強い。

〔担当課コメント〕

- ▶ 水に関する商品やサービスの利用、イベントへの参加をはじめ、水と接する機会が希薄であることが原因の大半を占めている。また、水質や親水性などの物理的な課題もあることがうかがえ、日常での多様な接点の解決策を検討する必要があると考える。

問4. 「水の都 松江」と聞いて連想するものは何ですか？
当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。



【その他の回答】

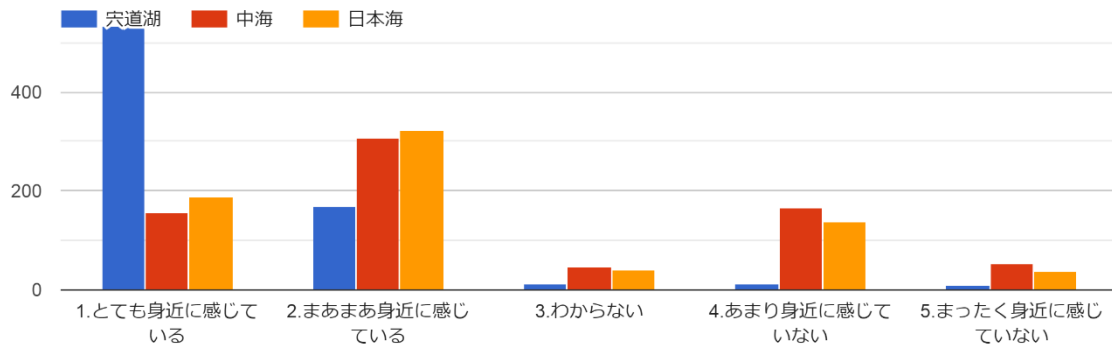
- 忌部水源地 (千本ダム、忌部浄水場、縁の水など)
- ない
- 霧
- 洪水、大雨
- 「水の都」という謎のキャッチフレーズに妙な誇りを持っている松江市民
- 湿気が多い、雨が多い
- くにびき大橋
- 雨の多さ
- 夕日
- 水燈路
- 天神川
- 水道水が美味しい
- 「水の都」という謎のキャッチフレーズに妙な誇りを持っている松江市民
- 市民レガッタ、宍道湖に落ちる夕日
- 我が子の名前を「縁(えにし)」と「雫(しずく)」にしています
- 佐陀川
- 泳げない汽水湖、汚い堀川 etc どこが水の都なの？

〔担当課コメント〕

- ▶ 水域としては「宍道湖」が突出して高く、中海や日本海などその他の水域とは大きく差がある。また、イベント関係のトピックでは「水郷祭」や「堀川遊覧船」が比較的高く、本市の観光施策の柱が市民にも一定程度定着していることがうかがえる。

「宍道湖（しんじこ）」「中海（なかうみ）」「日本海」に関する質問です。

問5. あなたにとって「宍道湖」「中海」「日本海」は身近に感じる対象ですか

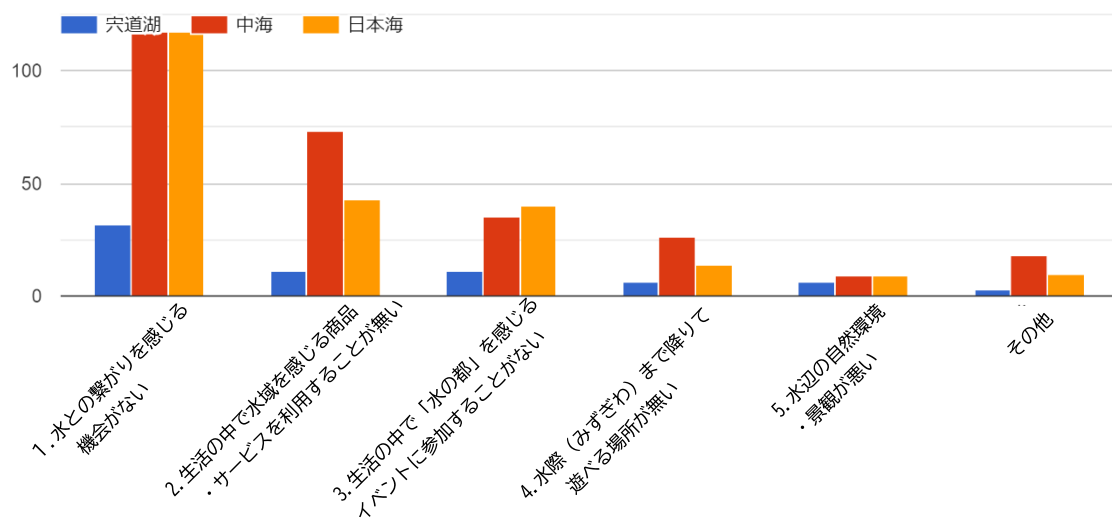


【担当課コメント】

- 問4と同様に「宍道湖」が突出している。また、問4では「中海」の方が「日本海」よりも『水の都 松江』のイメージが強いという結果であった一方、問5“身近さ”の点では「中海」の方が「日本海」よりも低く、逆転現象が起きている。「中海」に対する認知度を活かしたイメージアップがより必要と考える。

※問5で「3」～「5」のいずれかを回答されたかたのみお答えください。

問6. 問5で「3. わからない」「4. あまり身近に感じていない」「5. まったく身近に感じていない」のいずれかを回答された理由はなんですか？



問6-1. 問6で「宍道湖」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

- 興味が無いから
- 昔はウエイクボードなどで行くこともあったが今はそれが無い。サップとか気軽にできるようになるとよい
- 水があまり綺麗なイメージが無い

問6-2. 問6で「中海」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

- 車を持っていないので、そこまで行く交通手段があまりない
- 宍道湖は松江側からきれいな夕日が見られて憩いの空間になっているが中海はそういったものがない
- 興味が無いから
- 近くないから
- 今回初めて聞いたから
- 聞いた事がない
- 主に松江市中心部に暮らす市民にとっては「中海」は馴染みが薄く、鳥取県のイメージ
- 行く機会がない
- 家から近くないから
- 生活する地域にないから
- 干拓をしようとしていたから
- 中海は鳥取県のものというイメージが強い
- 遠い。松江のイメージはない
- 遠い
- 遠出する時ぐらいいしか通らないからです。自宅は日本海が目の前にあるため。
- 鳥取のイメージ

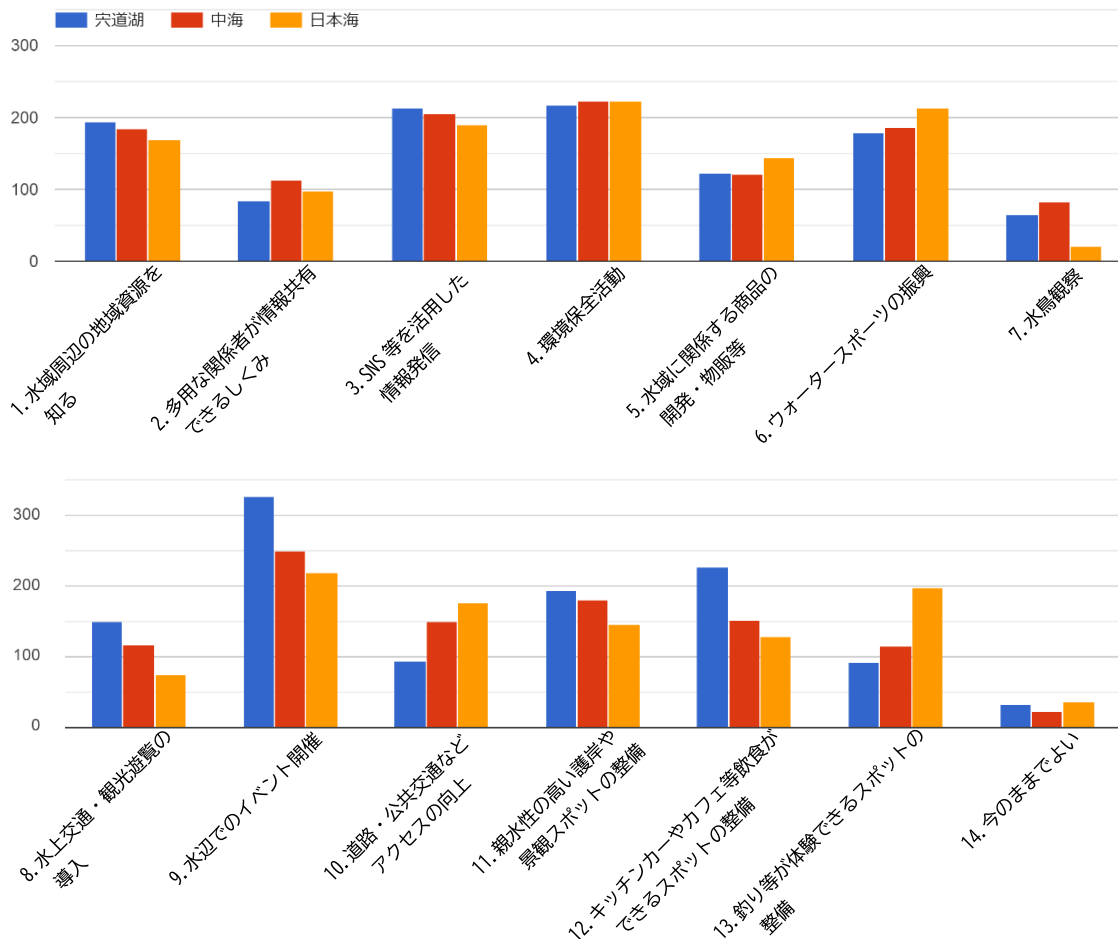
問6-3. 問6で「日本海」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

- 車を持っていないので日本海側まで行くことがない
- 興味が無いから
- 普段生活していてあまり目にしないから。
- 日本海は広すぎてピンとこない
- スキムボードやサップで訪れることはあるが道のりが長い。
- 松江に住んでいて日本海を見る機会が少ない
- 海産物を食べることはあるが、遠い
- 広すぎて松江だけのイメージになりにくい
- 頻繁に訪れる機会がないため。

〔担当課コメント〕

- 上位3つは問3と同様の傾向がうかがえ、日常で「宍道湖」「中海」「日本海」との関わりを持つきっかけづくりが必要と考える。

問7. あなたは、「宍道湖」、「中海」、「日本海」に対し松江市民が親しみを持つためには、特に何が重要だと思いますか。当てはまるものを選択肢の中からそれぞれ3つ選んでください。



問7-1. 問7で「宍道湖」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

- 埋め立てでショッピングモールを作る。
既存の道路の渋滞緩和のため、埋め立てもしくは橋で道を作り、出雲市まで繋げる。
- 湖を眺めながらの陸上でのスポーツができること
- なぜ、水の都と呼ばれたか、歴史を振り返る機会をつくること
- 親水護岸などを整備してイベント活用できる状態にし賑わいを出す
- スサノオマジックのアリーナ建設を御願ひします。降雨時に子供達のイベントが無くなるのは無くしたい。
- 自転車道の整備
- 駐車場やシャワー浴びたりするところがあると
- 水産資源を利用している人の環境保全活動
- 地元の人は良さを良さと思っていない。気付きが必要。
- 親しむための時間と余裕
- サッカー場
- 質問 6: ウィンドサーフィンやカヌー、ボートなどの使用時に、滞在鳥・飛来鳥に配慮し行動

エリアを制限した上で試乗数を増やしたい。そのために、現在鹿島道の駅で実施されているような拠点を宍道湖周囲にあと2箇所欲しい。

質問 11、12:おおよそ景観の良い所は集客の立地条件を満たすため、新規各種飲食店を出店したい市民は多いものの、現在の既建築物にはテナント等の余白スペースが無い。夕陽スポットとされる位置も、湖ギワまで建つのはほとんどが行政機関建築物、分譲マンションが占める。キッチンカー等の乗り入れを導入するも限られたメニューでは選択肢が限定され、集客が伸び悩んでいる。そのため、国道9号線を挟んで東側の区域の再利用を促進し、低予算で新規開店できる小棚的な店を多数開店できるような支援と工夫があれば、一級の眺めと共に市民の新しい集客場となるのではないか。

観光客にとっての絶景撮影スポット、という場所だけでは利潤に結びつかない。

問7-2. 問7で「中海」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

- 中海に関しても、埋め立てることにより、米子方面への道路を作る。安来と米子の慢性的な渋滞の解消に貢献できると考えられる。
- 少なくとも、中海スポーツパークは必要ない。
- 中海を眺めながらの陸上でのスポーツができること
- もっと、水面を活用してマリンスポーツなどが開催できるように
- 中海
- 水産資源を利用している人の環境保全活動
- 地元の人は良さを良さと思っていない。気付きが必要。
- 遠くて分からないため
- 親しむための時間と余裕
- 散策したりくつろげる宍道湖岸の岸公園や白瀨公園のような大きな公園の整備
- 中海に飛来する渡り鳥、滞在鳥の小規模観察拠点が早急に設置されたい。また拠点の場所によっては他業種との併設とつながりも行い(ミニカフェ、野菜等販売、由志園入園料金などの割引券入手、大根島にある牡丹栽培園入園割引、個人店舗割引などの入手拠点にする、など)、地元民の行動範囲の拡大と中海周辺の魅力再発見に誘導可能な仕組みにするのはいかがか。また、ラムサール条約の締結内容に則した活動にもしたい。

問7-3. 問7で「日本海」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

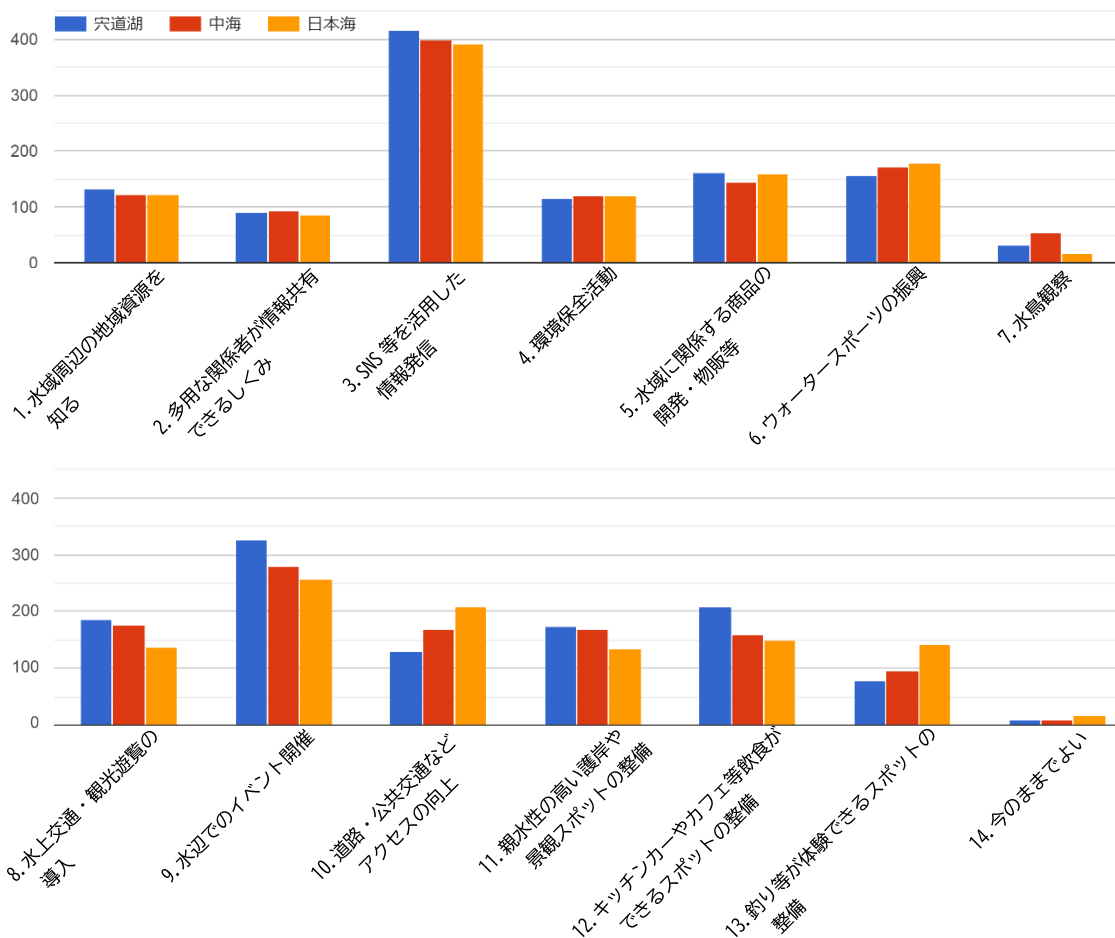
- 日本海を眺めながらできる散歩、ランニング、サイクリングなどができるようなさらなる工夫
- 景観もよく価値があると思うがどのように活用するかビジョンが見えない
- 日本海と言われて思いつくキーワード(名産 名所)を作る
- 水産資源を利用している人の環境保全活動
- 地元の人は良さを良さと思っていない。気付きが必要。
- 親しむための時間と余裕

〔担当課コメント〕

- ▶ 全水域において「水辺でのイベント開催」が突出しており、次いで、「水域周辺の地域資源を知る」、「SNS等を活用した情報発信」など“知ること”や、「環境保全活動」、「ウォータースポーツの振興」など“水と接する活動機会の創出”が同水準で多かった。問3、6と同様、各水域との関わりを持つきっかけづくりが必要と考える。

問8. あなたは、「宍道湖」、「中海」、「日本海」に対し観光客等が興味や関心を持つためには、特に何が重要だと思いますか。

当てはまるものを選択肢の中からそれぞれ3つ選んでください。



問8-1. 問8で「宍道湖」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

- 湖岸のコースを利用したマラソンやリレー大会などの開催
- 宍道湖のそこにしかない景色や体験を SNS で紹介してほしいです。
- 市民も観光客も同じ
- 地元の方々の活用による盛り上がり

- サッカー場
- 観光客の多くは、この地での環境保全等よりも気分の良いこと、五感を和らげるもの、を求めて来松する印象が強い。そのため、水辺でのコマメなイベント開催も良いし、時期が適していれば水上スポーツの種類を増加してほしい。
また、目先を変えて、面白くて目新しい行事を行える環境を整備すると、まず地元民の参加がニュースに上がり周辺市などからの集客が望めるのでは。
「*鳥取県で行われる、恐竜かぶり物で50m競走!」のような、何かしら大笑いできそうなイベントをそろそろ取り入れるのも良いのでは。
例えば、「嫁ヶ島を””上半身だけ仮装して””みんなで渡ろう」松江市在住者でない人には特別手形をプレゼント。
「宍道湖の夕景を、いつもとまったく違う色にしてSFチックにしちゃおうコンテスト」各自撮影した宍道湖夕景の色を、既存を壊すくらい奇想天外なカラーリングに色を変換して応募してもらう。
また、””水辺””とアイルランドをもっと連鎖させたイベントを増やしてはどうか。などなど。

問8-2. 問8で「中海」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

- ランニングコースなど整備
- 宍道湖同様に中海でしか見られないような景色などを広めることができたらいいと思います。
- 観光客に興味を持ってもらう以前に松江市民にもっと興味を持ってもらう必要あり。
- 市民も観光客も同じ
- 遠くて分からない
- 地元の方々の活用による盛り上がり
- コンパクトながら、多様な滞在鳥、渡り鳥、魚介類、そして風穴の存在など深みのある島である。そして、人の生活と害、インフラ整備等あらゆるバランスを試行するのに貴重な地であることを訪れる人にもっと知ってほしい。
水鳥観察拠点を軸とした、自然再発見の促進とともに人同士の交流の軸も構築していける可能性を求めたい。
それには、由志園観覧だけで終わらず(これは全国的に著名になった)、大根島での牡丹品種の開発の努力と、危ぶまれる朝鮮人参の生産と今後、そして全国的にも大変珍しい、個人での天体観測拠点を長きに渡って維持し努力されている●●さん宅。360°見渡せる贅沢極まりない観測場はなかなか無い。大根島ならではの夜の楽しみはここにもあるのではないかと感じる。
由志園の賑わいを、大根島全体につなげて、他の魅力と体験に観光客を誘導出来る仕組みを作りたい。そして、島全体が豊かになってほしい。

問8-3. 問8で「日本海」について「その他」を選択した場合、その内容についてお答えください。

- えびすだいこくマラソンのようなイベント開催
- 車がないと行きにくいので、日本海まで一本で行けるバスなどがあれば訪れやすいと思いました。
- 市民も観光客も同じ
- 地元の方々の活用による盛り上がり

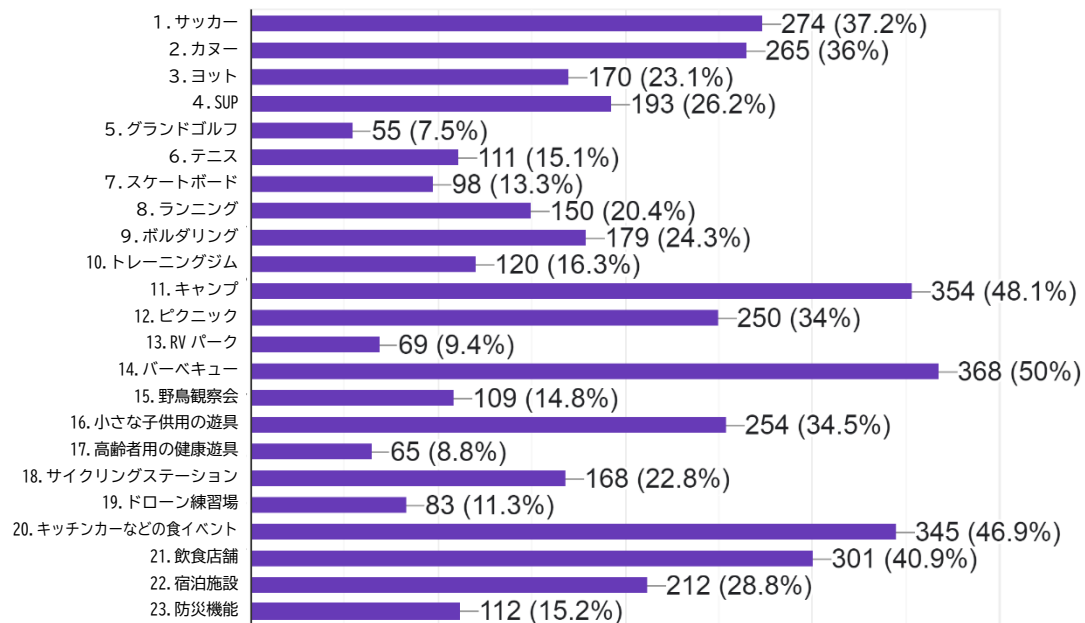
【担当課コメント】

- SNS 等を活用した情報発信やイベントなどが多くなっている。また、「その他」意見として、市民への取り組みを重視する意見があったことは、『水の都 松江』の魅力の定着という点で特に留意する必要があると考える。
- 水域別では、傾向に大きな差はないが、特に「中海」「日本海」では距離的に離れていることを指摘する意見がある。市街地から離れていることを前提とした効果的な施策を検討することが必要であると考え。

「(仮称) 中海スポーツパーク」に関する質問です。

問9. 現在、松江市では「サッカー練習場」、「ウォータースポーツ」など多目的に利用できる「(仮称) 中海スポーツパーク」の整備を計画しています。

どのようなことができたり、どのような設備があれば、あなたは利用してみたいと思いますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。



【その他の回答】

- 野球
- バスケットボール（バスケットゴール）
- ドッグラン
- 水上アスレチック
- 展望台、観客席、体育館、陸上競技場、ゴーカート、アスレチック
- 冬季限定でスケートリンク（夏季にはプールとして市民に開放）
- 障がいがある人でも一目を気にせず、ゆっくり休める個室
- アリーナ
- スケート場
- 投擲競技、どうせ経営難の FC 神楽しまねに松江市が無料同然の金額で「貸し出し」をし、ほ

ば占有するのだからから、一般市民の利用需要は無いと思います。建設反対

- バレーボール
- 大規模なスポーツ施設やサッカー場を作るよりも、少し小さなフィールドでもいいので屋根付きのフィールドを前提にしてほしい。島根県の気候の特徴からも、気候に関係なくスポーツができる場所が必要。松江総合グラウンドの子供スポーツ広場のような施設をたくさん作ることが優先だと考える。
- ラクロスができる広いコート（110m×60m+観客席がとれるくらいの広さのコート、サッカーコートと一緒に大丈夫なので、広めのコートが欲しい）
- ラクロス
- ボッチャ
- 水族館、余計なものが無く走り回りやすい広々とした公園、花火可能なエリア
- ここじゃなくてもいいんですが、気軽に草野球出来る場所が欲しいです
- 島根スサノオマジックのHOME アリーナの建設の方を優先してほしい
- インクルーシブ遊具
- 和室
- ラウンドワンのような複合型のスポーツ施設
- 防災機能を持つスサノオのアリーナ整備
- 宿泊施設（ペットと泊まれる）
- ゴビウスの横にあるような、野鳥や動物を観察できる建築物
- ラグビー
- 授乳室、おむつ交換台（男女共に）
- 雨天でも小学生が遊べるようなエリアや小さな人工的な小川などで夏に小さい子が気軽に水遊びできるスポット
- スラックライン、ウォータージャンプ台、トランポリン、武道場
- 瀬戸内国際芸術祭のような大型展示作品などを数カ月、数年おきに変えるようなエリア
- 一日雨天でも子どもが遊べる大きな施設。汚れた時に洗えるシャワー施設や更衣室。宍道湖七珍、中海の魚の水槽展示。
- 3から4面確保の体育館を併設して欲しい
- ウォーターバルーン
- 小さな子供も水に関心を持つよう、水場や水上アスレチックなど夏季限定でもいいので開いて欲しいです。
- 散歩コース
- バasketゴール（ミニバス用だけでいい）
- プラネタリウム
- 周辺に商業施設もなく、空き時間をつぶすこともできず、スポーツ施設として圧倒的に不便。利用者が計画どおりになんてならない。絶対に失敗するので無駄な投資はすべきでない。
- 海辺で風が強いことが予想される立地だとテニス等には不向きだと思います。
- 自然を感じるガーデン施設
- プレジャーボートの昇降（釣り）
- 屋外トレーニングパーク
- スポーツ用品（ラケットやボール）の貸し出し
- サーフィン
- 屋外バレーコート
- サーキット
- 利用するつもりがない。
- インラインスケート
- 音楽イベント
- 隣に野人スタジアムという立派なサッカー場があるので、中海スポーツパークの整備は不要だと思います。
- 朝日スポット
- カートやミニバイクのミニサーキット

- アイススケート場（スピードスケート、フィギュア、ホッケー）
- バイク練習場
- プール・入浴施設
- 無人航空機を利用した観光開発

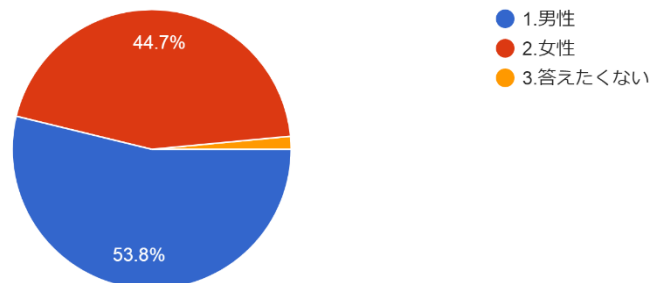
【担当課コメント】

- スポーツパーク整備の核となる機能（サッカー、ウォータースポーツ）への高いニーズがうかがえる。そのほか、キャンプやバーベキューのニーズが突出しており、流行りのアウトドアアクティビティへの関心の高さがうかがえる。
- そのほか、賑わいにつながる飲食系などのイベントや、小さな子供用の遊具など子育てや憩いの場としての魅力づくりへの意見が多かった。

最後にあなたについてお答えください。

問10. あなたの性別として、当てはまるものを選択肢の中から選んでください。

736件の回答

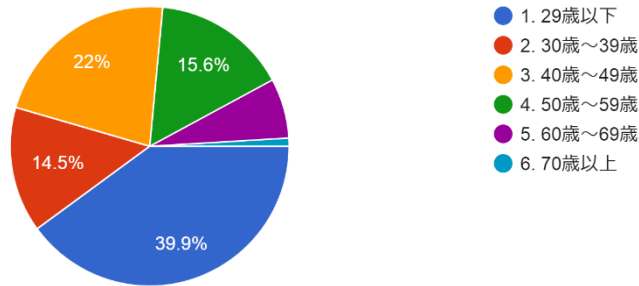


【担当課コメント】

- 回答者の属性は概ねバランスが取れており、好ましい調査結果となった。

問1 1. あなたの年齢として、当てはまるものを選択肢の中から選んでください。

736 件の回答



〔担当課コメント〕

➤ 調査対象として特に重視した若い世代が多いことから、PRが効果的だったと考える。

問1 2. あなたは松江市にどのくらい住んでいますか。
当てはまるものを選択肢の中から選んでください。

736 件の回答



〔担当課コメント〕

➤ 回答者の属性は概ねバランスが取れており、好ましい調査結果となった。

問1 3. あなたのお住まいの地域（公民館区）として、当てはまるものを選択肢の中から選んでください。市外在住の場合、通学または通勤先の地域についてお答えください。

736 件の回答

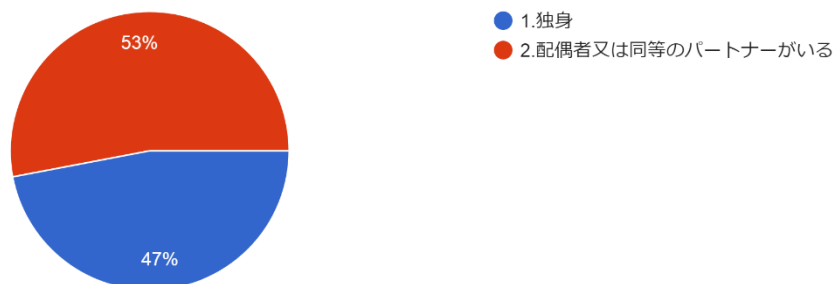


〔担当課コメント〕

川津地区や乃木地区の割合が多いのは、島根大学と島根県立大学の学生へのPR効果が影響している可能性があると考えます。

問14. あなたは、当てはまるものを選択肢の中から選んでください。

736件の回答

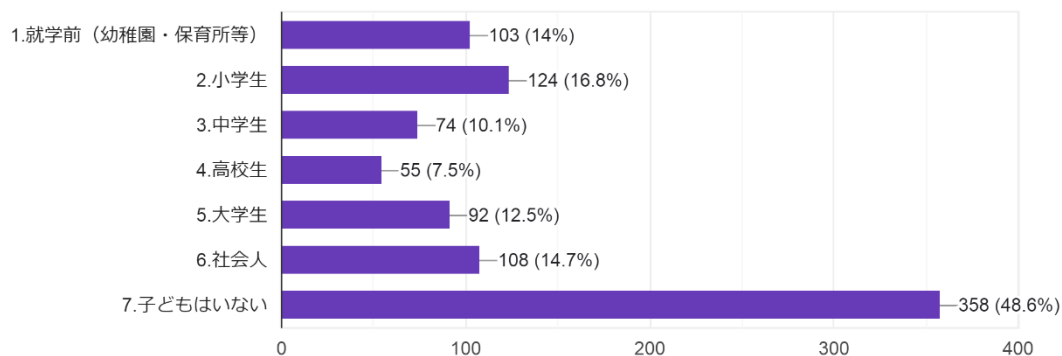


〔担当課コメント〕

➤ 回答者の属性は概ねバランスが取れており、好ましい調査結果となった。

問15. あなたには子どもがいますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。(複数選択可)

736件の回答



〔担当課コメント〕

➤ 施策検討にあたり、各層を意識した施策を検討する。